2018/05/09 文責:岩崎

日時	2018/05/09	(水曜日)	14:50~18:00
場所	593		

【参加者】					
学生	戸澤涼, 宮前冠汰, 赤間悠大, 田中沙江香, 岩崎賢太, 田尻宗準,				
	大村優輝,若林勇汰,白幡祐叶,高橋啓太,細川諒,青地美桜				
教員	白石,大場,稲村,新美,中村 敬称略				

※ (下線は欠席, 点線は遅刻, 二重線は早退)

## 決定事項

- ○大村がキックオフの日程を23日に、予算を約3200円に決定
- ○赤間が合宿リーダーに決定
- ○PL/PM がメンバー全員に活動内容の共有をする。
- ○PL/PM がアジェンダの会議の目的を明確にする。
- ○PL/PM が他大学との活動の詳細を共有する。

## 未決定事項

- ○PL/PM の定義の明確化
- ○Slack のマナーの確認
- ○キックオフの開催場所・日時
- ○Wiki 以外に議事録をアップロードするかしないか
- ○ミライケータイプロジェクト[re:]の目標
- ○合宿リーダーの仕事内容
- ○2016年より前の資料が必要かどうか。また、どの資料が必要なのか

## 次回までにやること

- ○OST とわからない用語があれば調べる(全員)→次回まで
- ○OST のテーマ案を考えてくる(任意)→次回まで
- ○メンバー全員が Trello のアカウント作成(全員)→即時
- ○全体スケジュールの確認(全員)→次回まで
- ○キックオフの日程入力(未入力者)→早めに
- ○2016 年より前の資料が必要かどうか?また、(必要であれば、)どの資料をもらうか(宮前・戸澤・(全員?))→次回まで

【議事】				
時間	分	種類	議題内容	
14:50~14:55	5	確認	○役割分担の確認(宮前)	
14:55~15:04	9	報告	○各種報告(宮前・戸澤・細川・大村)	
			・MLについて	
			・PM/PL の定義	
			・Wiki 班の変更	
			・キックオフについて	
			・勉強会について	
15:04~15:05	1	議論	○合宿リーダー決め(宮前)	
15:05~15:21	16	議論	○進行のやり方についての見直し(宮前)	
15:21~15:31	10	活動	○OST 案の絞り込み	
15:31~16:50	79	活動	○0ST	
			・2 行 3 列	
			・各 15 分間	
16:50~17:00	10	準備	合同会議の準備	

17:00~17:40	40	合同会議	○各大学の活動内容、プロジェクトへの意気込み
17:40~18:05	25	議論	○0ST 所感・反省・改善点 (宮前)
18:05~18:18	13	確認	○次回にやることの決定

※次ページ目以降を議論内容とする

## 1. 【確認】役割分担の確認(宮前)

\* 役割分担の確認 議事録:岩崎賢太

ホワイトボード:戸澤涼 タイムキーパ:細川諒 活動撮影:大場みち子教授

\*確認事項

議事録・ホワイトボード・タイムキーパ・活動撮影の説明

# 2. 【報告】各種報告(宮前・戸澤・細川・大村)

## \* ルL 担当

ML リストについては、ミライケータイプロジェクトメンバー全員の共有場所を作成しました。企業方などの ML リストは後で作成(宮前)

## \*Wiki 担当

前回 Wiki 班のメンバーは前期後期で分けて私(戸澤)と細川が担当していたが、仕事の量が多く、二人では捌き切れなかったため、細川を Wiki 班のリーダーとし、赤間と岩崎を Wiki 班の担当とする。(戸澤)

今、Wiki の役割分担などは編集できる状態であります。随時、編集して行くので、確認しておくこと。議事録は今年のテンプレートを Wiki に載せてあるので、議事録担当になった人はそれをダウンロードしておくと楽に議事録が書けます。(細川)

### \*キックオフ(懇親会)担当

キックオフの日程について、とりあえず、バツがなかった 23 日が今の所開催予定日になりそうです。今週末に予約したいので、もし未記入の方がいましたら、早く記入お願いします。食べ放題のところで予算は 3000 円ほどで考えてます。(大村)

\*勉強会について

前日に、皆さんからアンケートを取らせてもらいました。それをまとめて後日に勉強会をします。 未来大生全員が基礎的なことができる状態になるように勉強会を開き、プロジェクトを引っ張っていきましょう。(戸澤)

## 3. 【議論】合宿リーダー決め(宮前)

合宿リーダーの候補が一人なので、赤間が合宿リーダーに決定。

#### 4. 【議論】進行のやり方についての見直し(宮前)

ホワイトボードやプロジェクタは使わないのか。言葉だけでもいいけど、プロジェクタやホワイトボードを有効に用いて説明した方がいい。(白石)

合宿リーダーが決まったことはいいけど、この後はどうするの?(白石)

決まったら決まったとして何をやるのか。(新美)

他の大学とリーダー会議をやったけど、一つの大学は合宿リーダーが決まっており、未来大もはや く合宿リーダーを決めて、次の合宿リーダーとの会議で顔合わせができたらな。(宮前)

作業は分かっているのかい?(新美)

こうしている中でスケジュール通りに進行しています?スケジュールとかはみんなに共有してるの?(新美)

一応、リーダー同士で(戸澤)

みんながこのペースの進行で時間内にできるのかわからない。どこまで行ってるのかがわからないので、そこはみんなで共有しよう。(新美・白石)

あとで、みんなに共有します。(宮前)

合宿リーダー同士で Skype で連絡を取り合って、何を行って行くかを計画しましょう。(白石)

さっき、PL/PMの定義をはっきりさせたけども、これってみんな言える?二人だけで話が進んでて、 みんなが理解できたかを確認しないと今やってる意味って…(日戸)

そうだね。みんなが議会に参加できる雰囲気を作らないとね(白石)

今質問あった通り、PM/PLの定義を明確にしてみなさんに説明するので、その間に皆さんは去年の合宿リーダーやその他の役割、タスクなどを確認してください。今から30分時間を取ります。(宮前)

戸澤食うと宮前くんがそこで相談すると、他のみんなが何もすることがないわけで、二人が止まる と議会が止まるんだよね。(白石)

先ほど、先が決まっているので、というのがあったのですけど、担当教員は情報を持っていないので、色々と口出しはします。先が決まっているのであれば、どんどん先に進めてください。(新美)

今、言われた内容に関しては完全には把握できてないのですが、みんなに共有する件についてはあ とで解決します。(宮前)

Slack や会議の様子はリーダーや一部のメンバーと担当教員と OB しか参加できてないので、もっとみんなが参加できるような環境を作って欲しい。(赤間)

その件については、今はどうにもできないので、後日解決します。(宮前)

今回は1週間他大学と連絡を取り合います。みんなにもどんなことをやるかを共有します。そして、Slackのルールは今はどうにもできないので次まで待ってください。(宮前)

#### 5. 【活動】OST

各 15 分間の 2 行 3 列で行い、1 分の転換時間を設けた。

A1: AirDrop をもっと活用したい(白幡)

A2: (IT) で雨の日を楽しくする方法(高橋)

B1:もっと楽しく気分良く音楽を聴きたい(青地)

B2:未来の買い物のしかた(田中)

C1: 忘れ物をなくしたい(若林)

C2:ウェアラブルデバイスを活用したアプリを考える(田尻)

## 6. 【合同会議】合同合宿

## \*テレビ会議

公立はこだて未来大学・専修大学・法政大学の3大学が参加 各大学の自己紹介・活動報告、プロジェクトへの意気込み

## \* 専修大学

個人でアイディア出しを行っています。まだ、まとめていない状態です。これからのスケジュール、ビジネスモデルの勉強に取り組んでいきます。

唯一文科系の大学なので、技術面の方は皆さん方にお任せしてしまうのですが、ビジネスモデルの方では積極的に頑張っていきます。

#### \* 法政大学

一人2案ずつアプリの案を出して、各自発表をし、その中からアプリ案を決めていきます。

全員アプリ開発の経験はないのですが、みんなで協力してプロジェクトを成功していきたいです。

## 7. 【議論】OST 所感·反省·改善点(宮前)

\* 0ST

本人自己報告か、時間の長さか、モノが足りないとか。

OST は発散させるのか、収束させるのかをファシリテータが決めないとスムーズに進まないじゃないのか。

着地点を探しすぎて結論を頑張って探しすぎて無理にアイディアを考えていた。

ウェアラブルデバイスで話してたら、前の忘れ物をしないというて一まにつながったので 、OSTの良さが引き出せたのかな。

B 案を出すとき、案を出しながら行って、案を出して行くという感じでした。他のところはどんな感じでしたか?

C はこれに関して書いて行ってくださいと行って、それに関することについて書いてってください今の時間 j はこれについて書いて。次にこんな感じに書いてという風に進めました。

A は先に結論を出す。そして、現状がどうなっているのかを行って。結論。 流れを考えていなかった。みんなが AirDrop を知っていることを前提で話していて、AirDrop につい て調べようという時間を使ってしまった。

全部が異なった進行の仕方なので、次回はどのように進めるかを検討

キーワードをもとにもっとアイディアが出しやすいデーマにした方が発散したり、収束したりしやすいと思った。

自分の好きなところに行くと、人数の偏りができ、バタフライする人が少ない。よって、最初から 人数制限を設けることによっていろんな話ができると思う。

バタフライの人とかBの人とかって最初から決めちゃっていいのかな?

役割を決めちゃいけないということではない… テーマごとに人を振るのは危険で、自分が行きたいテーマに行くことが本当は良い。

ディスカッションのデザインだよね。

どっちのテーマが議論しやすいのか。具体的か、抽象的か

議論しやすいとは…

議論が盛り上がった原因はなんだろうか。

人数が多い、アイディアをたくさん出せる人がいるところは盛り上がりやすい。

テーマから離れないこと。

会議を始める前に今日の目的を明確化する。

テーマの粒度も決めなかったことに関しても原因。 やり方も含めて時間配分が良かったのか。もっととった方が良かったのか。話し合いの時間を長くするのか。もっとセッションを聞きたい。 →もっとゆっくり話すためには時間が欲しいところ。

もう少し議論を広げたいのならば、もっと時間を取る

切り替えの時間は切り替えの時間でない。インターバルをもう少し長く。

今日の議論をまとめようねってあったけど。中にはもっと議論が広がったりするところもあるので。

今日の OST はあまり OST にはなっていなかった。どちらかと言うと、ブレインストーミング。

OST の構成をどうするのかをしっかりと考えておく。 ルールも明確化

OSTは移動性、流動性が意識されている。

結果的により良いアイディア

自分で調べると言う習慣を身につける。→自分から動いてみる。

前の半の意見が出たので。時間を半分に切ってメンバーを変えてみる…

次はこうしてみようとか試行錯誤しながら良いものを作り上げる。次回はどうするのかを決めておく。

OSTはあと何回するのか。

他の大学が早めに決まるとなると、資料の作り込みが深くなるので、未来大も早めに案を決めて資料の作成に力を入れて他大学を圧倒させたい。

物理モデルがあると、議論が弾み、実際にあるものを添付しておくとできるとかできないとかという境界線がなくなり、開発にあたりやすい。

合宿までのスケジュールが理解していない人が多い

スケジュールを考えて欲しい。

来週の水曜は会議があるので、時間が取れない。

プレゼンの仕方。みんなに向かって発表。

PL/PM なり有志なり、みんなに共有する人の役割も決める。

こういう案があったらいいなと言うのがあったら追加で新しい案を出して。

今回の案を出すのはなんのために出すのか →次回の OST のため

一旦 PL と PM で話し合って、次回以降のスケジュールを決めないみんなもスケジュールが見えてこない。もっと先のスケジュールを決めておく。

## アジェンダ

それぞれのゴールがわからない。なんのために行うのか描いて欲しい。

ちゃんと統制のとれた Slack を使ったことのある人でルールを定義する

宮前くんと戸澤くん二人で進めていることが多く。片方一人で進めて行くか、みんなでフォローし あって進めて行くのか。 みんなが意見出ることはいいこと

赤間さんが行っていたことはワールドカフェに近い。

# 8. 【確認】次回にやることの決定

- \*OSTとわからない用語があれば調べておいて各自が説明できるように理解しておく
- \* OST のテーマ案を考えてくる(任意)
- \*タスク管理の見える化のため、メンバー全員が Trello のアカウント作成
- \*全体スケジュールの確認
- \* まだキックオフの日程入力をしてない人は早めに入力する。再度入力することに気づいてないメンバーがいるかもしれないので、連絡をする。
- \*2016年より前の資料が必要かどうか?また、(必要であれば、)どの資料をもらうか